

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	課題・その他		
包括的支援事業	地域ケア会議	地域ケア推進会議												保健医療課・福祉課・自治振興課・企画戦略課など	「地域包括ケアシステム」について、関係各課職員同士で情報交換・情報共有を行い、推進していく会議体であり、開催に向けて検討する。		
		困難事例のケア会議													随時、開催する	困難事例について、職員だけでなく関係者間(本人含む)で課題解決のため話し合う機会を設ける。	
		地域ケア個別会議					29日		24日		26日		27日		専門職は県地域包括ケア支援専門職協議会で派遣調整する	ケースを通し、自立支援に向けた各専門職のスキルアップを目指すとともに、顔の見える関係づくりや地域課題の共有を図る。	
	生活支援協議体	1 層			○			○		合同学習会	○	意見交換会		合同研修会	SC:不在	2層のバックアップとなる合同学習会および研修会等を企画する。	
		荒川		○				○					○		SC:民生委員	ワークショップの開催(秋頃予定)、隊員が地区を訪問し啓発と困りごとの把握を行う。また、まち協広報「あらからわぼん」に掲載し活動を知ってもらう	
		神林		○		○				第一歩発表会	○		○		SC委託先 総合型スポーツクラブ希楽々	集落の中で一歩動き出した支え合いの事例を発表・共有し、一歩動き出すきっかけづくりを目指す。	
		村上		○							○		○		SC委託先 社会福祉協議会	地域での支え合いについて座談会などを行い、地域のささえ合いについて普及啓発を行う。まち協と連携し小学校の児童やその保護者などへも周知啓発を行う。	
		朝日		○			○			○			○		SC委託先 都岐沙羅パートナーズセンター	まち協と連携し、集落座談会等で当事者意識の醸成をすすめる。昨年度に続き、社会福祉法人・住民有志による買い物支援「買い物に出かけよう」の取り組みを支援。	
		山北						○		○				○	SC委託先 NPO法人おたすけさんぼく	まち協など他の団体と協同して、新しい公共交通など山北地区のささえあい資源をまとめたカタログを作成周知し、ささえあい意識を充実させる。	
	在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療推進委員会				○										○	実務者メンバー:在宅医療推進センター・保健所・村上市・関川村・在宅歯科連携室・粟島浦村担当者 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築を目指し、関係者(各種作業部会等)と連携しながら取組む。住民向けの在宅医療普及啓発としてR6年度も上映会を開催予定。
各専門部会		各専門部会、在宅医療普及啓発上映会、多職種連携研修会など															
在宅医療推進センター実務担当者会議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
認知症総合支援事業	認知症初期集中支援推進事業		随時相談受付。相談があれば、ケース会議を行い支援する。											チーム員 サポート医(佐野医師)と包括職員	支援チームで動いた方がよいケースがあったときに相談する。初期集中支援チーム検討委員会は認知症対策推進会議と一緒に開催する。		
	認知症対策推進会議							○								高齢者虐待防止ネットワーク会議と合同開催	認知症をとりまく現状や市の取組みについて報告し、意見交換を行う。
	介護者のつどい			○		○		○		○		○		○			介護者同士の情報交換や交流の場として開催。介護者同士の繋がりが切れないよう、定期開催を目指す。専門職からの情報や介護に関するアドバイス等を学べる場としたい。
	認知症カフェ	村上	24日	22日	26日	24日	21日	25日	23日	27日	18日	22日	26日	26日	市直営かたるんカフェ月1回	認知症の方やその家族等を対象として開催。介護に関する講座や参加者同士の情報交換の場として開催し、介護者の負担軽減を目指す。	
		各支所	各支所単位で認知症カフェを企画する												感染症等の対応が緩和されることで、徐々に介護事業所等での開催が企画されるとよい。		
	認知症サポーター養成講座		随時、出前講座として受付											認知症キャラバンメイトが講師となり講座を開催	企業・学校等へPRを行い、チームオレンジ設置に向けて協力を呼び掛ける。		
	認知症高齢者見守り事業(ステッカー)		随時、申請受付											ステッカー(5足分)を配布	サポーター養成講座やケアマネ連絡会等で事業のPRを行っていく。		
	徘徊高齢者等家族支援事業(GPS)		随時、申請受付												R6年度～GPS機器等の購入やレンタルに係る初期費用へ補助金を交付。		
高齢者総合相談		(月)～(金)8:30～17:15 随時相談(※要予約)											本庁および支所の職員が対応	随時相談を受け付けるが、事前の予約をお願いしている。			
その他	新潟看護医療専門学校村上校 看護学生実習受け入れ				○	○	○	○	○						各グループ1日のみ	地域看護学実習(訪問看護や介護事業所の看護師業務等)の1部署として、受け入れる。介護予防事業や地域の関係者との連携を学びとする。	
	市報		毎月1日号または15日号											各事業の特集およびお知らせ	協議体の活動や介護予防事業、認知症や高齢者虐待、成年後見に関する普及啓発等を特集ページで紹介する。		
	イベント								○						ふれ愛フェスティバル(社協主催)	地域包括支援センターの周知活動。	